

「家族で物語を紡ぐ」 木製オセロの魅力とは。

現在ショップにて
展示・販売中

遊ぶほど、味わいが深まるオセロ。

世界中の誰もが知っているオセロゲーム。シンプルなルールながらも、ついつい熱くなってしまう。本物の天然木だけで作られた木のオセロは、遊べば遊ぶほど色艶が出はじめ、傷は味となって刻まれていきます。年の差を忘れて子供と遊んだり、大人同士で語り合いながら遊んでみたり。「子供の頃に家族でよく遊んだ木のオセロ」は親から子、子から孫へと世代を超えて受け継がれる。“時間”という付加価値が“味”となっていく無垢材オセロです。

高度な加工技術によって作り出されたデザイン。

木製オセロは天然木を削り出して作られた無垢材のオセロです。その駒はひとつひとつ滑らかに角を落としてあり、徹底的に研磨されておりますので、ずっと触っていたくなるような、手に馴染む触感にこだわりました。駒もさることながら、ベース盤には駒に合わせて溝が掘ってあり、駒を置くたびにピタリと溝にはまる感触をも楽しむことができます。駒が綺麗に整列する様子がとても美しく、インテリアとしても魅せられるデザインとなっております。プラスチックオセロでは味わうことのできない価値が存分に詰まっているのです。

高級銘木を贅沢に使用し、素材の良さを活かした造り。

オセロといえば白黒2トーンの駒ですが、木製オセロはメイプル材（白）とウェンジ材（黒）を組み合わせ、素材そのものの色で白黒を作り出しています。表面の塗装は木の質感を損なわないように、丹念にオイルを木部に染み込ませるオイルフィニッシュ仕上げにすることで、素材本来の色味を損なうことなく、経年変化によって色艶が増していく風合いを楽しむことができます。ベース盤の素材はダーク（ウォールナット材）とナチュラル（アルダー材）の二種類をご用意しました。お好みの雰囲気に合わせてお選びください。

盤：ウォールナット ¥34,000 (税別) アルダー ¥19,800 (税別)





FROM

ミヤモト家具自社工場

Vintage Factory

STUDY

Vintage Factory の『突板』はここがスゴイ！



WHAT'S 突板??

“突板”とは簡単にいうと天然木を薄くスライスした板材のことを指します。この薄く加工した突板をベニヤ合板に貼り付けることで厚みをもたせ、家具の表面材として使用するのは、100%天然木である無垢材に比べると耐久性や修復性にはどうしても劣りますが、造作家具などのサイズが大きい家具を製作する時にはコストを抑えられるという利点や、無垢に比べて重量を軽くできるといったメリットがあります。何より厚みが薄いとはいえ、**安価で天然木の風合いを味わうことができる**というのが大きな魅力です。



1枚の突板の幅が300mm以上もある！

VFで使用している突板のスゴイところは、1枚あたりの幅が広いということ。木材にとって幅広の材料というのは凄く価値があるのです。長い年月をかけて育った太い木からじゃないと幅は確保できませんからね。つまりVFの突板製品は、**幅の継ぎ目が極めて少ない**ということです。



素材本来の色に対するこだわり！

薄くスライスした突板をベニヤに張り付けると、どうしても素材本来の色味が僅かながら変化してしまいます。そのため、下地となるベニヤに**素材の色に合わせて一枚一枚塗装を施している**のです。より無垢の質感に近づけるためには、こんな大変な手間だって惜しみません！

